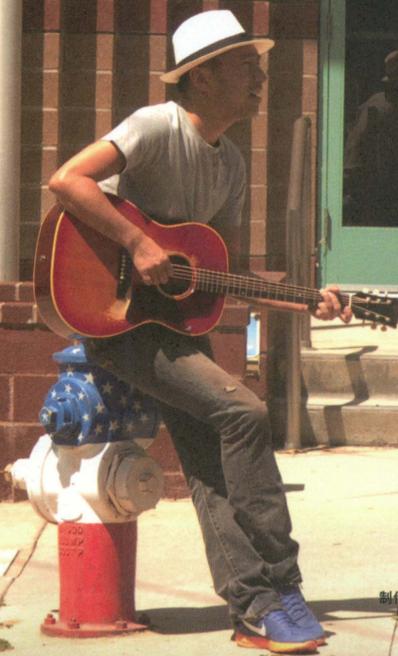


もしも人生が夢なら、
目が覚めたらどうしよう？

1439



Starring: トータス松本

Production Executive: 吉田敬 Executive Producer: 一瀬隆重
Produced by: トータス松本 & 須藤晃 Directed by: 須藤晃

製作: 「Myway Highway」製作委員会 (フエナーミュージック/ジャパン/フロンテッジ/エフエム大阪/リガミュージック)
制作: オスラ・ピクチャーズ/カレントファクトリー 特別協力: KDDI株式会社 輸送協力: 日本航空 配給: 東映

www.mywayhighway.jp

©2010「Myway Highway」製作委員会



マイウェイ ハイウェイ Myway Highway

オールアメリカロケ、ドキュメンタリー映画 楽曲制作過程を映画で初公開!

10/23(土)より全国順次公開 ■東京 新宿バルト9 10/23(土)~ ■大阪 梅田ブルク7 12/4(土)~ ■京都 T・ジョイ京都 12/25(土)~
■名古屋 109シネマ名古屋 11/6(土)~ ■福岡 中州大洋劇場 12/23(木)~ ■札幌 ディノスシネマ札幌劇場 12/18(土)~

“魂揺さぶる男” トータス松本は旅に出た。

いろんなことがあってちょっとヤケクソみたいになっていたときに、この人(須藤晃氏)と出会った。

韓国料理屋で二人きりで食事したときに突然、どこか二人で旅してみませんかといわれた。

そういわれただけで自分はずいぶんラクになった気がして。

お互いに忙しいけどなんとか1ヶ月ほど時間を作って、表向きは新曲づくりとレコーディングのためにということで。

確かなことは二人とも非日常に焦がれていたのかもしれない。

やれそうもないことをやろうよといい合っ、その代わりにまるで見張りがいるみたいにな

すべてを記録しておこうということになったのだった。

トータス松本

Myway Highway マイウェイ ハイウェイ

“なくしたものを”を見つけるための旅じゃなくて、“なくしたものを”が何かを知るための旅

ウルフルズ活動休止後、トータス松本が踏み出す最初の第一歩は、プロデューサーと2人での新曲制作のための渡米。ロサンゼルスのアパートに部屋を借りて共同生活を始める2人。表向きは新作の制作準備。しかし実際はオトコ2人が与えられた時間の中で自由な旅をする。なぜいまアメリカなのか。あんなに憧れたアメリカは混迷し始めているし、その混迷ぶりは2人の男の混迷ぶりに重なる。2人はアメリカで何かを探そうとしている。出会いを求める。答えを求める。期限が限られたオトコ二人の旅はどういう結末を迎えるのか。

音楽が生まれる瞬間が、スクリーンに溢れ出す

全編アメリカで撮影されて、登場人物はアーティスト・トータス松本とプロデューサー・須藤晃。ドキュメンタリーというにはあまりにもドラマティックで、ロードムービーというにはあまりにもリアル。トータス松本の新曲がちりばめられている音楽映画であると同時に、オトコ2人のアメリカ珍道中が面白可笑しく描かれる。いったいアーティストとプロデューサーがどう向かい合いながら作品を作るのか?これまであまり表に出てなかった楽曲制作の過程の一部始終に立ち会うことが出来る。



Tortoise Matsumoto トータス松本 / プロフィール

1966年12月28日兵庫県西脇市出身。ウルフルズのヴォーカルとしてデビュー。シングル「ガッツだぜ!!」でブレイクし、アルバム「バンザイ」はミリオンヒットとなる。メンバー4人のライブパフォーマンスでオーディエンスを魅了してきたが、2009年8月30日をもって、ウルフルズは一時活動休止となる。また、ウルフルズ活動中もソロ活動を平行し、ドラマ・CM・映画・執筆活動等、幅広く活動。現在はアサヒビール「クリア アサヒ」のCM出演やNHK大河ドラマ「龍馬伝」でジョン万次郎役として出演するなどソロ活動が活発化。自身初の書き下ろし絵本「わいもくん」はMUSIC ON! TVでアニメ化され話題をよぶ。そして2010年9月8日、駆け抜けたこの1年の集大成としてセカンドアルバム「マイウェイハイウェイ」のリリースと11月からの全国ツアーを控え、ますますその活躍に目が離せない。



トータス松本 セカンドオリジナルアルバム 「マイウェイハイウェイ」9月8日発売

1. ドラゴンパレス
2. なにをやってもケチがつく
3. マイウェイ ハイウェイ
4. クリア!
5. よしっいいのい
6. どれだけの朝と夜を〜シュアリー・サムデー
7. あいたいひとは誰?
8. No Way
9. ポーチライト
10. ストレイト
11. 僕は海じゃない
12. ハッピー アワー

トータス松本の本、ただいま絶賛編集中! 10月頃発売予定 びあ刊

「アメリカと映画の話」「ウルフルズと忌野清志郎の話」「故郷とオリジナリティの話」…トータス松本が20時間に及び語り下ろす、彼の現在地。本を片手に訪ねてみてください。トータス松本の声聞こえてくるはず。